

薬 学 部

モデルカリキュラム

薬 学 科

動物生命薬科学科

薬学部 薬学科 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本学科では、ディプロマ・ポリシー（DP）に掲げた資質を修得するために必要な科目を大学共通基礎科目、学科基礎科目、学科専門導入科目、学科専門科目の教育を通じて講義、演習、実習、問題解決研究を組み合わせた体系的な授業を行います。

1. 教育内容【教育課程編成の考え方】

- (1) 薬学教育モデル・コア・カリキュラムの内容を網羅する。
- (2) 学科の理念、教育研究上の目的、DPに基づいた大学独自の教育内容を含める。
- (3) 薬学臨床教育の実施においては、「薬学実務実習ガイドライン」に準拠する。
- (4) 6年間の教育課程を「第1期（1年生～2年生前期）主体的な学習への転換と医療人としての自覚の涵養」「第2期（2年生後期～4年生後期）基礎・臨床薬学の学習と知識・技術の統合」「第3期（5～6年生）薬物治療の実践と課題解決力の涵養」の3段階に分類する。

2. 教育方法【教育課程実施の方法】

- (1) 大学共通基礎科目、学科基礎科目、学科専門導入科目を配置し、特に学科基礎科目および学科専門導入科目においては理解度の向上のため全ての科目で演習を積極的に取り入れる。（第1期）
- (2) 学科専門科目として講義・演習（PBL）、実習（基礎薬学実習および臨床実践）を豊富に取り込み、パフォーマンス評価（レポート、ポートフォリオ、プレゼンテーション、実験の実施）を積極的に行う。また、DP1～DP4の科目群に対する基礎的な理解度を測定するため、基礎薬学総合演習を配置する（第2期）。
- (3) 実務実習および特別研究を配置するほか、臨床薬学に関わる演習科目を配置し、パフォーマンス評価（ポートフォリオ、実務実習の概略評価、プレゼンテーション、卒業研究の実施・発表・論文化）を積極的に行う。また、DP1～DP4の科目群に対する総合的な理解度を測定するため、薬学総合演習を配置する（第3期）。
- (4) 全ての開講科目について、それぞれの学習目標の到達度を適正に評価するための方法及び基準（テスト、レポート、パフォーマンス評価の基準やウエイト）を定め、これらをシラバスに明記して学生に周知し、学修成果を厳格かつ公正に評価する。

3. 教育評価【学修成果の評価方法】

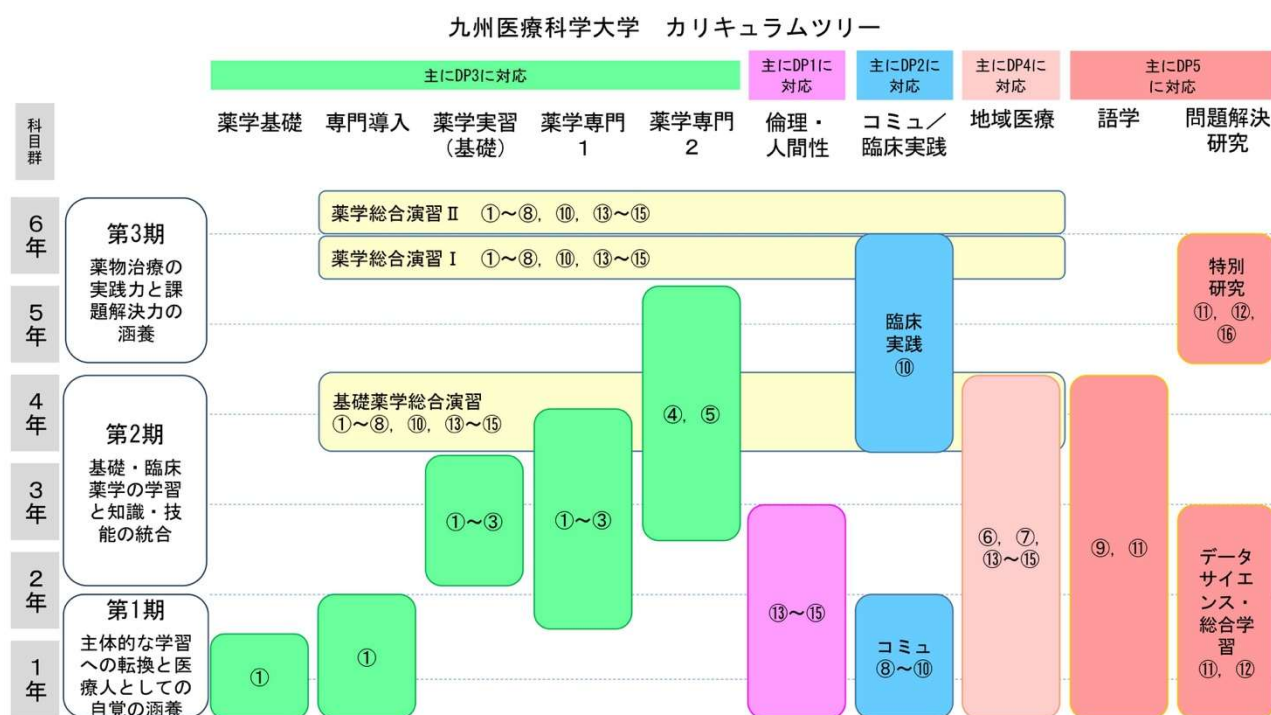
- (1) 学科のアセスメント・ポリシーに従って評価を行う。
- (2) 第1期～第3期の転換期においては個々の学生の成績表とカリキュラム・マップおよびシラバスに記載されたDPへの寄与率を用いてDPへの達成度を測定する。DP達成度は学科で定めた到達目標と比較することで学生指導および教育課程編成の見直しに活用する。

薬学部薬学科のモデルカリキュラムについて

九州医療科学大学薬学部薬学科では、薬学科の理念として「薬学の幅広い知識と技能を身につけ、豊かな人間性と高い倫理観を持ち、常に自己研鑽しながら、協調性を持って地域社会と地域医療に貢献する薬剤師を養成する。」を掲げている。これは建学の理念である「本学の建学の理念“学生一人ひとりの能力を最大限に引き出し、引き伸ばし社会に有為な人材を養成する”と、本学が立地する地域の医療ニーズに対応することを包括した理念として誕生した。この理念を達成するため、『患者中心の医療』を実践できるようになるために、薬学および医療に関する高度な専門知識と技能および研究方法を教授し、臨床に係る実践的な能力と問題解決能力、倫理観、使命感、実行力を養い、社会で即戦力となる質の高い薬剤師の養成を目的とする。」を教育研究上の目標としてカリキュラムを展開する。

これらの理念・目標を基に、ディプロマ・ポリシー（DP，卒業認定・学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（CP，DPを達成するために必要なカリキュラム編成などに対する方針）、アドミッション・ポリシー（AP，入学者の受け入れ方針）の3ポリシーが設定されている。

本学薬学科のカリキュラムは、このCPに基づき編成・構成している。内容は薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂）に準拠し、「薬剤師として求められる基本的な資質」を修得するための科目が設定されている。具体的には、下のカリキュラム・ツリーに沿って、薬学教育を実行している。このカリキュラム・ツリーではDPに合わせて科目群（カリキュラム・ツリーの下）が設定されており、DPを達成するための教育目標/アウトカム（○数字：科目群の下）も設定されている。学生は、各科目の成績と科目に設定されているDP寄与度から、本学科のDP達成度を確認できる。



主にDP3に対応						主にDP1に対応					
薬学基礎	学年	専門導入	学年	基礎薬学実習	学年	薬学専門 1 (物理化学生物衛生 医療薬学)	学年	薬学専門 2 (臨床薬学)	学年	倫理・人間性	学年
生物学	1	無機化学	1	薬化学実習	2	有機化学Ⅱ	2	臨床製剤学	3	GOLと人間の尊厳	1
基礎機能形態学	1	基礎有機化学	1	分析学実習	2	有機化学Ⅲ	3	調剤学	3	薬学入門	1
物理学	1	分析化学Ⅰ	1	基礎生化学実習	2	生物有機化学	3	薬物動態学演習Ⅰ	3	薬学と生命倫理入門	2
化学入門	1	基礎生化学	1	生薬学実習	3	医薬品化学	4	薬物動態学演習Ⅱ	3	倫理学	2
化学	1	機能形態学演習Ⅰ	1	生化学実習	3	分析化学Ⅱ	2	薬物治療学Ⅰ	3	哲学	2
薬学数学	1	機能形態学演習Ⅱ	1	基礎薬理学実習	3	分析化学Ⅲ	2	薬物治療学Ⅱ	3	薬学と生命倫理演習	3
薬学数学演習	1	物理化学Ⅰ	2	薬理学実習	3	分析化学Ⅳ	3	薬物治療学Ⅲ	4	選択科目	
臨床漢方入門	1	有機化学Ⅰ	2	薬剤学実習	3	有機構造解析演習	3	薬物治療学Ⅳ	4		
		生化学Ⅰ	2	衛生薬学実習	3	生化学Ⅱ	2	薬物治療学Ⅴ	4		
選択科目		生物統計学入門	2			生化学Ⅲ	2	栄養管理学	4		
		生理・薬理学Ⅰ	2			ウイルス学	2	腫瘍治療学	4		
		臨床生薬学入門	2			細菌学	3	一般用医薬品学	4		
						分子細胞生物学	3	医薬品情報学	4		
						天然医薬品化学	3	臨床推論	5		
						臨床漢方生薬学	4	アドバンスト薬学演習	5		
						生理・薬理学Ⅱ	2	漢方治療学演習	5		
						生理・薬理学Ⅲ	3				
						生理・薬理学Ⅳ	3				
						免疫学	3				
						放射化学・薬品学	2				
						衛生薬学Ⅱ	3				
						衛生薬学Ⅳ	3				
						物理化学Ⅱ	2				
						生物薬剤学	2				
						物理薬剤学	2				
						物理製剤学	3				
						薬学分野横断演習	4				

選択科目

主にDP2に対応		主にDP4に対応		DP1～4に対応		主にDP5に対応			
臨床実践、コミュニケーション	学年	地域医療	学年	総合演習	学年	語学	学年	問題解決研究	学年
キャリア教育	1	日向国地域論	1	基礎薬学総合演習	4	英語	1	情報処理入門	1
コミュニケーション論	1	日向国地域体験学習	1	薬学総合演習Ⅰ	6	英語コミュニケーション	1	データサイエンスⅠ	1
プレゼンテーション概論	1	医療・福祉連携講座	1	薬学総合演習Ⅱ	6	薬学英語Ⅰ	2	データサイエンスⅡ	1
インターンシップ	1	ボランティア活動	1			外書講読	3	総合学習Ⅰ	1
統合医療からみた身体	2	基礎衛生薬学	1			薬学英語Ⅱ	4	総合学習Ⅱ	2
薬事関係法規Ⅰ	4	衛生薬学Ⅰ	2			理科系作文法演習	1	総合学習Ⅲ	3
実務実習事前学習Ⅰ	4	衛生薬学Ⅲ	3			理科系作文法入門	1	特別研究Ⅰ	5
実務実習事前学習Ⅱ	4	臨床検査学	3					特別研究Ⅱ	6
実務実習事前学習Ⅲ	4	臨床医学概論	4						
コミュニケーション演習	4	地域医療	4						
実務実習Ⅰ	5					選択科目			
実務実習Ⅱ	5	選択科目				自由科目		選択科目	
一般用医薬品学演習	5								
薬事関係法規Ⅱ	6								
治験コーディネーター論	6								

選択科目

カリキュラム編成と学びの三要素との関わりについて

カリキュラムの編成を、カリキュラム・ポリシーに基づいて行うために、ディプロマ・ポリシーDP1～DP5の資質・能力を、学びの三要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性等）の3領域に分け、学生のパフォーマンスとしての評価指標となる①～⑯のアウトカムとして目標を定める。

知識・技能

- ① 医薬品、食品及びその他化学物質の生体や環境に対する影響を理解する。
- ② 医薬品の供給・管理の正確な記録を作成し、適切に管理する。
- ③ 安全かつ効果的な薬物療法を身に付ける。
- ④ 患者の病状や生活状況を考慮した薬物療法を提案する。

- ⑤ 薬物治療に関する最新情報を収集し、継続的な学修に努める。
- ⑥ 地域の保健医療のニーズや健康課題を理解する。
- ⑦ 他職種と連携し、地域に求められる医療・福祉・公衆衛生の向上に貢献する。

思考力・判断力・表現力等

- ⑧ 共感的な態度で円滑な情報の共有や交換を行い、相手の意思決定を支援する。
- ⑨ 日本語や英語により口頭あるいは文書を用いて効果的なコミュニケーションを行う。
- ⑩ 他の専門職との協働を促進し、チーム内でリーダーシップを示す。
- ⑪ 薬学や医療の最新情報を収集し、薬学・医療の進歩に資する新たな実践方法を提案する。
- ⑫ 自ら問題点を発見して解決策を考え、それを実行に移す。

学びに向かう力 人間性等

- ⑬ 豊かな人間性と生命の尊厳に関する深い認識を持ち、法律、制度、規範等を理解し、遵守する。
- ⑭ 医療人として、患者や生活者の立場を相手の置かれた状況と共に捉える。
- ⑮ 利他的な態度で患者や生活者の権利や価値観を尊重する姿勢を身に付ける。
- ⑯ 医療の進歩に繋がられるよう、後進の育成に努める。

表 アウトカムとしての①～⑯の目標とディプロマ・ポリシーとの対応

ディプロマ・ポリシー	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力 人間性等
(1) 薬剤師としての倫理観	②		⑬⑭⑮
(2) 患者を中心としたチーム医療への参画		⑧⑨⑩	
(3) 最適な薬物療法の実践	①②③④⑤		
(4) 地域の保健医療への貢献	⑥⑦		⑬⑭⑮
(5) 医療の進歩への貢献		⑨⑪⑫	⑯

薬学部 動物生命薬科学科 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本学科は、建学の理念および卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げた目標を達成するために、次のような教育内容と方法を取り入れた授業を実施し、教育評価を行います。カリキュラムの体系を示すために、科目間の関連や科目内容の難易度を表現する番号をふるナンバリングを行い、カリキュラムの構造をわかりやすく明示します。

1. 教育内容

(1) カリキュラムは、いわゆる学士力を高める基礎科目と本学科の専門を身に付ける専門教育科目から構成される。基礎科目は、さらに、本学の学生及び卒業者として修得すべき大学共通基礎科目と本学科の専門教育科目を理解するための学科基礎科目からなる。専門教育科目は、上級学年や資格取得に必要な専門基礎科目と本学科固有の専門科目からなる。

(2) 動物を活用したPBL 及びPBL の手法を用いた授業により、問題発見・解決能力を修得します。

(3) 目的・目標、方法及び計画について、策定し説明する能力を身に付ける演習及び実習授業により、論理的構築能力を修得します。

(4) コミュニケーション・スキルを養いチームとして課題を処理する授業により、協調性を伴うコミュニケーション能力を修得します。

(5) 実際に計画を策定し、チームとして結果を出す演習及び実習授業により、専門的知識・技能に関する実践能力を修得します。なお、愛玩動物看護師資格については、初年次から4年次まで、実験動物技術者資格については、初年次から3年次に、学芸員資格については、2年次から4年次に当該科目が配置されています。

(6) 初年次及び2年次に外国語科目等を取得することにより、留学を含めたキャリアを形成し、国の内外からの情報を入手し考察して、国際社会に対応する能力を修得します。

2. 教育方法

(1) 多くの授業において、SGD (small group discussion)、小テスト、ワークショップ等を導入するアクティブラーニングの授業を実施します。

(2) 問題解決スキル、グループ・スキル、学習スキル及び評価スキルの4スキルにわたった体系的なPBL の手法により、演習及び実習授業を実施します。

(3) エンカレッジ・キャリア教育により、自らを励ましながら学習し社会と自己の関係を考察するキャリア・マインドにより、就職、資格取得、留学等を視野に入れた授業を実施します。

(4) e ラーニング、英語村 (English Village) 等による自己学習を通して、学習や生活に関する自己管理を習慣化します。

(5) 多様なフィールドワークに参加する実習授業やインターンシップにより、社会性を育みながら、動物及び薬の専門職を理解します。

(6) 筆記及び実技についての模擬試験等により、資格取得に必要な専門知識・技能・態度に関する能力を確認する授業を実施します。

3. 教育評価

(1) 期末には、各科目の修得度を確認するために、シラバスに記載の評価方法に沿って合否を判定します。

(2) 実験動物技術者認定試験の受験は2年次末の通年GPA が所定の値であること、並びに専門学科試験の合格を求めます。愛玩動物看護師資格の受験は所定の科目の合格、また学芸員資格は所定の科目の合格を求めます。

(3) 4年間の学修成果は、必修科目である卒業研究及びGPAによって行います。卒業研究の評価は、卒業研究レポートによって行います。また、4年次修了時におけるGPA の最高点を取得した者には「薬学部奨励賞」を授与します。

動物生命薬科学科 モデルカリキュラム

1. 履修登録

本学科学生は、4月又は9月に、前年度以前に未登録、不可又は放棄であった科目を登録する場合を除き、このモデルカリキュラムに準拠して履修登録しなければならない。ただし、本学科に編入又は転科の学生については、この限りでない。

2. キャップ制

学生は、適切な科目及び科目数を履修し単位を取得することで深い知識、技能及び態度を修得することができる。このため、本学では、原則年間49単位を上限として履修登録する。

3. タイプ

資格を取得する組合せにより、3年次から表1のタイプに分かれて履修登録する。

表1 動物生命薬科学科モデルカリキュラムにおけるタイプ

資格	全資格 取得	看、実	看、学	学、実	実	学	看	資格取得 しない
3年	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ	Dタイプ	Dタイプ

註1) 看：愛玩動物看護師受験資格、実：実験動物技術者認定資格受験資格

学：学芸員資格

- 2) 全資格（3つ）を取得することは可能だが、実験動物は3年次受験のために3年次で合格しなかった学生は、4年次に実験動物受験対策と学芸員の実習が重複することからどちらかを選択することになり、全資格取得をめざすことはできない。条件付きのため、モデルカリキュラムから除外した。

4. モデルカリキュラムにおける用語の定義

- 届出開講年：文部科学省に届け出ている開講年
- モデル開講年：キャップ制遵守のため、学科が指導する履修登録年次。届出開講年次より高い年次となる。
- 推奨科目：文部科学省への届出は選択科目だが、教育目標の達成や資格取得のために学科が履修を推奨する科目。タイプにより異なることがある。
- 選択科目：推奨科目でない選択科目。タイプにより異なることがある。

2026年度の入学生 モデルカリキュラム

1年次モデルカリキュラム

標準 履修:46～49単位／年

分 野	科 目	開 講 年	単位数			愛玩動物 看護師	実験動物 技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	英語	1	2					
大学共通基礎	英語コミュニケーション	1		2				
大学共通基礎	情報処理入門	1	1					
大学共通基礎	データサイエンスⅠ	1		1				
大学共通基礎	データサイエンスⅡ	1			1			
大学共通基礎	キャリア教育	1	2					
大学共通基礎	コミュニケーション論	1			2			
大学共通基礎	QOLと人間の尊厳	1	2					
大学共通基礎	日向国地域論	1			2			
大学共通基礎	日向国地域体験学習	1			1			
大学共通基礎	医療・福祉連携講座	1		1				
大学共通基礎	ボランティア活動	1			1			
大学共通基礎	インターンシップ	1		1				
大学共通基礎	計		7	5	7	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	大学英語Ⅰ	1		2				
学科基礎	大学英語Ⅱ	1		2				
学科基礎	社会学	1			2			
学科基礎	心理学	1			2			
学科基礎	倫理学	1			2			
学科基礎	数学Ⅰ	1		2				
学科基礎	数学Ⅱ	1		2				
学科基礎	化学Ⅰ	1		2				
学科基礎	化学Ⅱ【本年度不開講】	1						
学科基礎	生物学Ⅰ	1		2				
学科基礎	生物学Ⅱ	1		2				
学科基礎	計		0	14	6	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	生命倫理・動物福祉	1		2		○		
専門基礎	動物解剖学	1	2			○	○	
専門基礎	動物生理学Ⅰ	1	2			○	○	
専門基礎	動物生理学Ⅱ	1	2			○	○	
専門基礎	動物解剖学実習Ⅰ	1	1			○	○	
専門基礎	動物解剖学実習Ⅱ	1	1			○	○	
専門基礎	組織学	1	2					
専門基礎	有機化学Ⅰ	1	2					
専門基礎	基礎生化学	1	2					
専門基礎	計		14	2	0	卒業に30単位以上必要		
専門	動物看護学概論	1		2		○		
専門	動物実習基礎Ⅰ	1	1					
専門	動物実習基礎Ⅱ	1	1					
専門	計	1	2	2	0	卒業に70単位以上必要		
合 計			23	23	13	卒業に124単位以上必要		

※可能な限り49単位履修すること。

2年次モデルカリキュラム

標準 履修:47～49単位／年

分 野	科 目	開 講 年	単位数			愛玩動物 看護師	実験動物 技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	実用英語Ⅰ	2		2				
学科基礎	実用英語Ⅱ	2		2				
学科基礎	実用英語Ⅲ	2		2				
学科基礎	実用英語Ⅳ	2		2				
学科基礎	歴史と社会	2			2			
学科基礎	アジアと世界【本年度不開講】	2						
学科基礎	哲学	2			2			
学科基礎	計		0	8	4	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	実験動物学Ⅰ	2	2			○	○	
専門基礎	実験動物学Ⅱ	2	2				○	
専門基礎	動物看護関連法規	2		1		○		
専門基礎	動物愛護・適正飼養関連法規	2		1		○		
専門基礎	有機化学Ⅱ【本年度不開講】	2						
専門基礎	生物統計学	2		2				
専門基礎	計		4	4	0	卒業に30単位以上必要		
専門	微生物学	2	2				○	
専門	微生物学実習	2	1				○	
専門	生物多様性	2		2				○
専門	動物病理学Ⅰ	2	2			○		
専門	動物病理学Ⅱ	2		2				
専門	寄生虫学	2	2				○	
専門	動物薬理学Ⅰ	2	2			○		
専門	動物薬理学Ⅱ	2	2			○		
専門	公衆衛生学Ⅰ	2	2			○		
専門	公衆衛生学Ⅱ	2	2			○		
専門	動物内科看護学	2		2		○		
専門	動物臨床看護学総論	2		2		○		
専門	動物医療コミュニケーション	2		2		○		
専門	博物館概論	2		2				○
専門	動物内科看護学実習Ⅰ	2		1		○		
専門	動物内科看護学実習Ⅱ	2		1		○		
専門	動物実習基礎Ⅲ	2	1					
専門	動物実習基礎Ⅳ	2	1					
専門	計		17	14	0	卒業に70単位以上必要		
合 計			21	26	4	卒業に124単位以上必要		

3年次モデルカリキュラム

標準 履修:41～49単位／年

コース	Aタイプ	取得資格: ① 愛玩動物看護師＋実験動物技術者＋学芸員 ② 実験動物技術者＋学芸員
-----	------	--

分 野	科 目	開講年	単位数			愛玩動物 看護師	実験動物 技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	計		0	0	0	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	動物繁殖学	3		2		○		○
専門基礎	動物栄養学	3		2		○		
専門基礎	畜産学	3		2		○		
専門基礎	飼料学	3		2				○
専門基礎	実験動物学演習	3		1			○	
専門基礎	実験動物学実習	3		1			○	
専門基礎	計		0	10	0	卒業に30単位以上必要		
専門	動物感染症学Ⅰ	3		2		○		
専門	動物感染症学Ⅱ	3		2		○		
専門	動物外科看護学	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅰ	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅱ	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅲ	3		2		○		
専門	動物臨床検査学	3		2		○		
専門	愛玩動物学	3		2		○		
専門	人と動物の関係学	3		2		○		
専門	適正飼養指導論	3		1		○		
専門	博物館資料論Ⅰ	3		1				○
専門	博物館資料論Ⅱ	3		1				○
専門	博物館資料保存論	3		2				○
専門	博物館展示論Ⅰ	3		1				○
専門	博物館展示論Ⅱ	3		1				○
専門	動物臨床検査学実習	3		1		○		
専門	動物外科看護学実習	3		1		○		
専門	動物臨床看護学実習	3	1			○		
専門	動物愛護・適正飼養実習	3	1			○		
専門	動物看護総合実習	3		2		○		
専門	計		2	29	0	卒業に70単位以上必要		
合 計			2	39	0	卒業に124単位以上必要		

3年次モデルカリキュラム

標準 履修:35～49単位/年

コース	Bタイプ	取得資格: ① 愛玩動物看護師+実験動物技術者 ② 実験動物技術者
-----	------	--------------------------------------

分 野	科 目	開講年	単位数			愛玩動物 看護師	実験動物 技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	計		0	0	0	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	動物繁殖学	3		2		○		レ
専門基礎	動物栄養学	3		2		○		
専門基礎	畜産学	3		2		○		
専門基礎	飼料学	3		2				レ
専門基礎	実験動物学演習	3		1			○	
専門基礎	実験動物学実習	3		1			○	
専門基礎	計		0	10	0	卒業に30単位以上必要		
専門	動物感染症学Ⅰ	3		2		○		
専門	動物感染症学Ⅱ	3		2		○		
専門	動物外科看護学	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅰ	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅱ	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅲ	3		2		○		
専門	動物臨床検査学	3		2		○		
専門	愛玩動物学	3		2		○		
専門	人と動物の関係学	3		2		○		
専門	適正飼養指導論	3		1		○		
専門	博物館資料論Ⅰ	3			1			レ
専門	博物館資料論Ⅱ	3			1			レ
専門	博物館資料保存論	3			2			レ
専門	博物館展示論Ⅰ	3			1			レ
専門	博物館展示論Ⅱ	3			1			レ
専門	動物臨床検査学実習	3		1		○		
専門	動物外科看護学実習	3		1		○		
専門	動物臨床看護学実習	3	1			○		
専門	動物愛護・適正飼養実習	3	1			○		
専門	動物看護総合実習	3		2		○		
専門	計		2	23	6	卒業に70単位以上必要		
合 計			2	33	6	卒業に124単位以上必要		

レ:このコースやタイプでは取得できない資格について、取得に必要な科目

3年次モデルカリキュラム

標準 履修:39～49単位/年

コース	Cタイプ	取得資格: ① 愛玩動物看護師+学芸員 ② 学芸員
-----	------	------------------------------

分 野	科 目	開講年	単位数			愛玩動物 看護師	実験動物 技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	計		0	0	0	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	動物繁殖学	3		2		○		○
専門基礎	動物栄養学	3		2		○		
専門基礎	畜産学	3		2		○		
専門基礎	飼料学	3		2				○
専門基礎	計		0	8	0	卒業に30単位以上必要		
専門	動物感染症学Ⅰ	3		2		○		
専門	動物感染症学Ⅱ	3		2		○		
専門	動物外科看護学	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅰ	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅱ	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅲ	3		2		○		
専門	動物臨床検査学	3		2		○		
専門	愛玩動物学	3		2		○		
専門	人と動物の関係学	3		2		○		
専門	適正飼養指導論	3		1		○		
専門	博物館資料論Ⅰ	3		1				○
専門	博物館資料論Ⅱ	3		1				○
専門	博物館資料保存論	3		2				○
専門	博物館展示論Ⅰ	3		1				○
専門	博物館展示論Ⅱ	3		1				○
専門	動物臨床検査学実習	3		1		○		
専門	動物外科看護学実習	3		1		○		
専門	動物臨床看護学実習	3	1			○		
専門	動物愛護・適正飼養実習	3	1			○		
専門	動物看護総合実習	3		2		○		
専門	計		2	29	0	卒業に70単位以上必要		
合 計			2	37	0	卒業に124単位以上必要		

3年次モデルカリキュラム

標準 履修:33～49単位/年

コース	Dタイプ	取得資格: ① 愛玩動物看護師 ② 無資格
-----	------	--------------------------

分 野	科 目	開講年	単位数			愛玩動物 看護師	実験動物 技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	計		0	0	0	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	動物繁殖学	3		2		○		レ
専門基礎	動物栄養学	3		2		○		
専門基礎	畜産学	3		2		○		
専門基礎	飼料学	3		2				レ
専門基礎	計		0	8	0	卒業に30単位以上必要		
専門	動物感染症学Ⅰ	3		2		○		
専門	動物感染症学Ⅱ	3		2		○		
専門	動物外科看護学	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅰ	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅱ	3		2		○		
専門	動物臨床看護学各論Ⅲ	3		2		○		
専門	動物臨床検査学	3		2		○		
専門	愛玩動物学	3		2		○		
専門	人と動物の関係学	3		2		○		
専門	適正飼養指導論	3		1		○		
専門	博物館資料論Ⅰ	3			1			レ
専門	博物館資料論Ⅱ	3			1			レ
専門	博物館資料保存論	3			2			レ
専門	博物館展示論Ⅰ	3			1			レ
専門	博物館展示論Ⅱ	3			1			レ
専門	動物臨床検査学実習	3		1		○		
専門	動物外科看護学実習	3		1		○		
専門	動物臨床看護学実習	3	1			○		
専門	動物愛護・適正飼養実習	3	1			○		
専門	動物看護総合実習	3		2		○		
専門	計		2	23	6	卒業に70単位以上必要		
合 計			2	31	6	卒業に124単位以上必要		

レ:このコースやタイプでは取得できない資格について、取得に必要な科目

4年次モデルカリキュラム

標準 履修:27～49単位／年

コース	4-Aタイプ	取得資格:愛玩動物看護師+学芸員
-----	--------	------------------

分 野	科 目	開講年	単位数			愛玩動物看護師	実験動物技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	計		0	0	0	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	野生動物学	4		2		○		
専門基礎	動物行動学	4		2		○		
専門基礎	計		0	4	0	卒業に30単位以上必要		
専門	統合生理学	4		2				
専門	臨床薬理学	4		2				
専門	動物臨床看護学演習Ⅰ	4		1		○		
専門	動物臨床看護学演習Ⅱ	4		1		○		
専門	動物生活環境学	4		1		○		
専門	ペット関連産業概論	4		1		○		
専門	生涯学習概論	4		2				○
専門	博物館経営論	4		2				○
専門	博物館教育論	4		2				○
専門	博物館情報・メディア論	4		2				○
専門	博物館実習	4		3				○
専門	動物実習応用Ⅰ	4	1					
専門	動物実習応用Ⅱ	4	1					
専門	畜産学実習	4			1			
専門	卒業研究	4	2					
専門	計		4	19	1	卒業に70単位以上必要		
合 計			4	23	1	卒業に124単位以上必要		

4年次モデルカリキュラム

標準 履修:25～49単位／年

コース	4-Bタイプ	取得資格:学芸員
-----	--------	----------

分 野	科 目	開講年	単位数			愛玩動物看護師	実験動物技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	計		0	0	0	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	野生動物学	4		2		レ		
専門基礎	動物行動学	4		2		レ		
専門基礎	計		0	4	0	卒業に30単位以上必要		
専門	統合生理学	4		2				
専門	臨床薬理学	4		2				
専門	動物生活環境学	4		1		レ		
専門	ペット関連産業概論	4		1		レ		
専門	生涯学習概論	4		2				○
専門	博物館経営論	4		2				○
専門	博物館教育論	4		2				○
専門	博物館情報・メディア論	4		2				○
専門	博物館実習	4		3				○
専門	動物実習応用Ⅰ	4	1					
専門	動物実習応用Ⅱ	4	1					
専門	畜産学実習	4			1			
専門	卒業研究	4	2					
専門	計		4	17	1	卒業に70単位以上必要		
合 計			4	21	1	卒業に124単位以上必要		

レ:このコースやタイプでは取得できない資格について、取得に必要な科目

4年次モデルカリキュラム

標準 履修:18～49単位／年

コース	4-Cタイプ	取得資格:愛玩動物看護師+実験動物技術者
-----	--------	----------------------

分 野	科 目	開講年	単位数			愛玩動物看護師	実験動物技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	計		0	0	0	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	実験動物学演習	3		1			○	
専門基礎	実験動物学実習	3		1			○	
専門基礎	野生動物学	4		2		○		
専門基礎	動物行動学	4		2		○		
専門基礎	計		0	6	0	卒業に30単位以上必要		
専門	統合生理学	4		2				
専門	臨床薬理学	4		2				
専門	動物臨床看護学演習Ⅰ	4		1		○		
専門	動物臨床看護学演習Ⅱ	4		1		○		
専門	動物生活環境学	4		1		○		
専門	ペット関連産業概論	4		1		○		
専門	生涯学習概論	4			2			レ
専門	博物館経営論	4			2			レ
専門	博物館情報・メディア論	4			2			レ
専門	動物実習応用Ⅰ	4	1					
専門	動物実習応用Ⅱ	4	1					
専門	畜産学実習	4			1			
専門	卒業研究	4	2					
専門	計		4	8	7	卒業に70単位以上必要		
合 計			4	14	7	卒業に124単位以上必要		

レ:このコースやタイプでは取得できない資格について、取得に必要な科目

4年次モデルカリキュラム

標準 履修:16～49単位／年

コース	4-Dタイプ	取得資格：実験動物技術者
-----	--------	--------------

分 野	科 目	開講年	単位数			愛玩動物看護師	実験動物技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	計		0	0	0	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	実験動物学演習	3		1			○	
専門基礎	実験動物学実習	3		1			○	
専門基礎	野生動物学	4		2		レ		
専門基礎	動物行動学	4		2		レ		
専門基礎	計		0	6	0	卒業に30単位以上必要		
専門	統合生理学	4		2				
専門	臨床薬理学	4		2				
専門	動物生活環境学	4		1		レ		
専門	ペット関連産業概論	4		1		レ		
専門	生涯学習概論	4			2			レ
専門	博物館経営論	4			2			レ
専門	博物館情報・メディア論	4			2			レ
専門	動物実習応用Ⅰ	4	1					
専門	動物実習応用Ⅱ	4	1					
専門	畜産学実習	4			1			
専門	卒業研究	4	2					
専門	計		4	6	7	卒業に70単位以上必要		
合 計			4	12	7	卒業に124単位以上必要		

レ:このコースやタイプでは取得できない資格について、取得に必要な科目

4年次モデルカリキュラム

標準 履修:16～49単位／年

コース	4-Eタイプ	取得資格: 愛玩動物看護師
-----	--------	---------------

分 野	科 目	開講年	単位数			愛玩動物看護師	実験動物技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	計		0	0	0	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	野生動物学	4		2		○		
専門基礎	動物行動学	4		2		○		
専門基礎	計		0	4	0	卒業に30単位以上必要		
専門	統合生理学	4		2				
専門	臨床薬理学	4		2				
専門	動物臨床看護学演習Ⅰ	4		1		○		
専門	動物臨床看護学演習Ⅱ	4		1		○		
専門	動物生活環境学	4		1		○		
専門	ペット関連産業概論	4		1		○		
専門	生涯学習概論	4			2			レ
専門	博物館経営論	4			2			レ
専門	博物館情報・メディア論	4			2			レ
専門	動物実習応用Ⅰ	4	1					
専門	動物実習応用Ⅱ	4	1					
専門	畜産学実習	4			1			
専門	卒業研究	4	2					
専門	計		4	8	7	卒業に70単位以上必要		
合 計			4	12	7	卒業に124単位以上必要		

レ:このコースやタイプでは取得できない資格について、取得に必要な科目

4年次モデルカリキュラム

標準 履修:14～49単位／年

コース	4-Fタイプ	取得資格：無資格
-----	--------	----------

分 野	科 目	開講年	単位数			愛玩動物看護師	実験動物技術者	学芸員
			必修	推奨	選択			
大学共通基礎	計		0	0	0	卒業に10単位以上必要		
学科基礎	計		0	0	0	卒業に14単位以上必要		
専門基礎	野生動物学	4		2		レ		
専門基礎	動物行動学	4		2		レ		
専門基礎	計		0	4	0	卒業に30単位以上必要		
専門	統合生理学	4		2				
専門	臨床薬理学	4		2				
専門	動物生活環境学	4		1		レ		
専門	ペット関連産業概論	4		1		レ		
専門	生涯学習概論	4			2			レ
専門	博物館経営論	4			2			レ
専門	博物館情報・メディア論	4			2			レ
専門	動物実習応用Ⅰ	4	1					
専門	動物実習応用Ⅱ	4	1					
専門	畜産学実習	4			1			
専門	卒業研究	4	2					
専門	計		4	6	7	卒業に70単位以上必要		
合 計			4	10	7	卒業に124単位以上必要		

レ:このコースやタイプでは取得できない資格について、取得に必要な科目